

令和2年度
三遠南信地域連携ビジョン
推進会議（SENA）
第1回委員会

目次

1. 審議事項（総会決議事項）

- (1) 審議第1号 令和元年度 一般会計 及び 三遠南信地域情報発信・活用事業 特別会計 歳入歳出決算について … 1
- (2) 審議第2号 令和2年度 一般会計補正予算（第1号）（案）について … 9

2. 決議事項（委員会決議事項）

- (1) 議案第1号 監事の選任（案）について …11

○参考資料

- (1) 参考資料1 重点プロジェクト関連事業一覧 …13
- (2) 参考資料2 三遠南信地域連携ビジョン推進会議規約 …33
- (3) 参考資料3 三遠南信地域連携ビジョン推進会議事務局規程 …39
- (4) 参考資料4 三遠南信地域連携ビジョン推進会議 組織体制の概要 …41
- (5) 参考資料5 令和元年度 三遠南信地域連携ビジョン推進会議 組織・役員等 …43

令和元年度 一般会計 及び 三遠南信地域情報発信・活用事業特別会計
歳入歳出決算について

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

1 三遠南信サミットの開催

(予算額 4,700,000 円⇒決算額 4,110,408 円)

第27回三遠南信サミット 2019 in 南信州

- ・テーマ：新たなビジョンの始動～将来に向けて今すべきこと～
- ・日時：令和元年10月30日(水)
- ・場所：飯田市鼎文化センター、飯田市鼎体育館、シルクホテル
- ・参加者：約500名



(1) 全体会

ア あいさつ

- ・SENA 会長、飯田市長、飯田商工会議所会頭挨拶
- ・来賓祝辞

イ パネルディスカッション

テーマ：三遠南信地域とスーパー・メガリージョン構想

進行役：SENA 副会長（飯田市長）牧野光朗

登壇者：国土審議会会長・(公財)名古屋まちづくり公社上席顧問・名古屋都市センター長 奥野信宏、(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー理事・事業本部長 前田忍、SENA 会長（浜松市長）鈴木康友、SENA 副会長（豊橋商工会議所会頭）神野吾郎（以上、敬称略）

(2) 住（防災）を主題とした連携検討会

ア プロジェクションマッピング等を利用した情報共有

イ 各検討グループにおいて議論

「道」「住」「技」「人・風土」の4検討グループ

(3) サミット宣言

南海トラフ巨大地震などの災害から一人でも多くの命を守るために、災害時相互応援協定を踏まえ、迅速できめ細かな相互応援体制を築き、有事に備えた緊密な連絡体制の確立や必要な情報伝達訓練を実施する等、各主体の連携した取組により、安全安心な広域生活圏の形成を目指していく。

構成自治体においては、実施している連携事業を継続、展開していくと共に、新たな連携事業の実現にも努め、広域連合設置を見据えた地域連携のプラットフォーム形成に取り組み、新たな三遠南信地域連携ビジョンの推進に尽力していく。

2 三遠南信地域連携ビジョンの推進

(予算額 11,219,000 円⇒決算額 7,945,664 円)

【三遠南信交通ネットワーク形成プロジェクト】

(1) 三遠南信広域交通ネットワークの構築

(予算額 375,000 円⇒決算額 183,654 円) ※三遠南信自動車道整備促進基金活用事業

- 三遠南信自動車道整備促進に係る要望活動を実施した。

【要望先】国土交通省（本省及び中部地方整備局）、財務省、関係国会議員

【要望日】令和元年6月27日（木）国土交通省中部地方整備局

令和元年7月10日（水）国土交通省本省、財務省、関係国会議員

令和元年11月20日（水）国土交通省中部地方整備局、国土交通省本省、財務省、関係国会議員

【要望内容】1 三遠南信自動車道の整備推進について

2 重要物流道路の指定について

3 道路整備予算の確保について

- 三遠南信地域内の道路等の役割、位置付けを整理するための資料収集を実施した。

【三遠南信圏民の一体感醸成プロジェクト】

(1) 三遠南信プロモーション事業

(予算額 1,000,000 円⇒決算額 690,805 円)

- SENA ホームページ、Facebook および三遠南信口コミてんこもり（ブログ）の保守管理をするとともに、三遠南信地域の交流・連携事業等に関する情報を圏域内外へ発信した。

【記事投稿数】ホームページ16件、Facebook・ブログ各10件

- 「イオン市野浜松フェア」、「南信州 秋キャンペーン in 豊橋」および「三遠南信自動車道 天龍峡 IC・千代 IC・龍江 IC 開通記念プレイベント」にSENAとしてブースを出展し、三遠南信地域についてPR活動を実施した。

① イオン市野浜松フェア出展

【実施日】令和元年9月7日（土）～8日（日）

【内 容】イオンリテール(株)東海カンパニーが主催するイオンモール浜松市野で開催された「浜松フェア」にブースを出展し、ロードマップを配付するなど三遠南信地域についてPRを実施

② 南信州 秋キャンペーン in 豊橋ブース出展

【実施日】令和元年9月22日（日）

【内 容】豊橋駅前においてまちなかマルシェのキャンペーンとして実施された「南信州 秋キャンペーン in 豊橋」にブースを出展し、ロードマップを配付するなど三遠南信地域についてPRを実施

③ 三遠南信自動車道 天龍峡 IC・千代 IC・龍江 IC 開通記念プレイベント出展

【実施日】令和元年11月10日（日）

【内 容】三遠南信自動車道飯喬道路2工区開通記念イベント実行委員会（飯田市）主催により、共用前の三遠南信自動車道上で開催された当該イベントにブースを出展。ロードマップを配付するなど三遠南信地域連携についてPRを実施

●行政で実施している自治体広報を活用し、三遠南信サミット等のPRを実施した。

(2) 三遠南信地域の特産品等の情報発信事業

(予算額 600,000 円⇒決算額 260,917 円)

●「三遠南信特産品 GUIDE」を通じ、三遠南信地域ファンづくりに資する地域情報の発信を行った。

●第6回出世の浜松家康公祭り(浜松城公園)に SENA として出展枠を確保し、特産品 GUIDE 掲載事業者の協力により、三遠南信特産品ブースを出展し、PRを行った。

【実施日】 令和元年6月1日(土)～2日(日)

【内 容】 (公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー等が組織する出世の街浜松家康公祭り実行委員会が主催し、浜松城公園で開催された「出世の街浜松家康公祭り」に、三遠南信特産品 GUIDE 掲載事業者と共に、三遠南信特産品 GUIDE 物販ブースを出展

(3) 三遠南信ロードマップ発行事業

(予算額 2,150,000 円⇒決算額 2,096,974 円)

●三遠南信地域の観光情報や地域資源情報を盛り込んだ三遠南信ロードマップを発行した。

【発行部数】 30,000 部

(4) 情報活用・発信事業

(予算額 3,551,000 円⇒決算額 3,397,904 円) ※特別会計分(3,001 千円)含む

●平成30年度に構築したオープンデータライブラリのデータの充実を図るとともに、蓄積されたデータを利活用し、ワークショップや構成員向け研修会を実施した。

●当地域の魅力について理解をさらに深めるとともに、三遠南信地域内外に広くオープンデータを普及啓発するためにシビックパワーバトル SENA2020 を開催した。

【開催日】 令和2年2月6日(木)

【開催場所】 浜松市地域情報センター

【開催結果】 最優秀賞 : 浜松市 「浜松学芸高等学校」

オーディエンス賞 : 駒ヶ根市 「Team2612」

CPA 賞 : 袋井市 「静岡理工科大学情報学部 水野研究室」

【地域の稼ぐ力強化プロジェクト】

(1) 新技術等研究事業

(予算額 400,000 円⇒決算額 19,263 円)

●当地域に集積している航空宇宙産業や、それらに関する先端技術の拠点としての機能を有する飯田市のエス・バードなどについて勉強会を実施した。

(2) 軽トラビジネス推進事業

(予算額 200,000 円⇒決算額 39,335 円)

- 軽トラ市が盛んな地域である特長を活かし、将来のネットワーク化等を見据え地域の軽トラ市の情報共有を図った。
- 「全国軽トラ市 in かけがわ」において SENA ブースを出展し、三遠南信地域とその連携事業を PR した。

【実施日】令和元年 12 月 8 日（日）

【内 容】掛川駅前の商店街にて開催された「全国軽トラ市 in かけがわ」において、SENA ブースを出展し、三遠南信地域の市町村所在地クイズ等により、三遠南信地域連携について PR を実施

【三遠南信探訪プロジェクト】

(1) 道の駅、SA・PA を活用した三遠南信地域の観光情報発信事業

(予算額 38,000 円⇒決算額 6,118 円)

- 道の駅にロードマップや三遠南信に関する各種情報の掲載について調整した。
- 東三河地域の「道の駅」を活用した地域資源魅力発信事業検討会に出席し、今後の連携に向けた情報共有を行った。

【中山間地域が輝くプロジェクト】

(1) 三遠南信地域おこし協力隊等のネットワーク化事業

(予算額 125,000 円⇒決算額 0 円)

- 愛知大学三遠南信地域連携研究センターの実施する「三遠南信地域 地域おこし協力隊調査」に協力し、地域おこし協力隊の活動などについて情報収集を行った。

(2) 中山間地域公共交通の接続研究

(予算額 0 千円⇒決算額 0 円)

- 県境付近の公共交通について、状況把握のための情報収集を行った。

【住むなら三遠南信プロジェクト】

(1) 三遠南信移住促進事業

(予算額 50,000 円⇒決算額 10,080 円)

- 南信州地域の複数の自治体等が連携し実施している婚活事業「田舎にお嫁に来ませんか!？」に参画し、広域連携婚活事業の実施可能性について検討した。
- 三遠南信地域内における婚活事業・移住促進事業の実施状況調査や調査結果の共有を構成団体内で図った。

【人生 100 年時代プロジェクト】

(1) 三遠南信地域担当者研修会

(予算額 200,000 円⇒決算額 127,858 円)

- 南信州地域において、SENA 構成員の担当者を対象に地域内の先進事例や取組事例を学

ぶとともに構成員間の交流を図る研修会を開催した。

【開催日】令和2年2月20日（木）・2月21日（金）

【場 所】エス・バード（飯田市座光寺 3349 番地 1）他

【内 容】講演「三遠南信地域と新ビジョンについて」、「地域経済の生きる道」など

【参加者】三遠南信地域連携ビジョン推進会議構成員事務担当者 21 名

(2) 地域で活躍する人と触れ合う場の創出

(予算額 3,000 円⇒決算額 2,352 円)

●地域経営者講義の講師リストを更新した。

(3) 三遠南信地域の大学情報の発信

(予算額 0 千円⇒決算額 0 円)

●大学紹介ページを通じて、地域の大学情報を地域内外へ発信した。

3 その他 後援・共催等

●第 13 回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2019

(浜松商工会議所：令和元年7月17日、18日)

●第 22 回三遠南信文化交流 “合唱のつどい”

(浜松合唱連盟主催／豊橋合唱協会、飯田下伊那合唱連盟共催：令和元年10月14日)

●第 1 回航空機システム環境評価試験シンポジウム

((公財)南信州・飯田産業センター：令和元年10月23日)

●伊那 Valley 映画祭

(伊那 Valley 映画祭実行委員会：令和元年11月1～3日)

●伊勢湾口道路スポーツ交流事業 第 14 回田原市長杯少年野球交流大会

(田原市：令和元年11月2日～3日)

●第 12 回三遠南信 (8 信金) しんきんサミット

(飯田信用金庫：令和元年11月3日)

●突撃！田舎にお嫁に来ませんか!? in 名古屋

(阿南町社会福祉協議会：令和元年(1st)11月4日、(2nd)11月17日、(3rd)12月7日)

●豊橋 普門寺もみじまつり

(宗教法人普門寺：令和元年11月30日～12月8日)

●令和元年度三遠南信スポーツ交流事業 第 7 回豊橋一心館河合徳治郎杯招待中学生柔道大会

(豊橋市：令和元年12月22日)

令和元年度 一般会計 歳入歳出決算

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

歳入決算総額	12,150,710 円
歳出決算総額	8,986,417 円
差し引き額	3,164,293 円 令和2年5月31日時点

○歳入

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 負担金	9,040,000	9,102,000	62,000	構成員負担金 8,390,000 円 サミット交流会等負担金 712,000 円
2 繰越金	2,785,000	2,784,981	△19	平成30年度繰越金
3 雑収入	82,000	80,075	△1,925	預金利息 75 円 ロードマップ協賛金 80,000 円
4 基金繰入金	375,000	183,654	△191,346	
計	12,282,000	12,150,710	△131,290	

○歳出

(単位：円)

項目	予算額	決算額	不用額	備考
1 会議費	150,000	49,460	100,540	会議開催費用等
2 事業推進費	11,219,000	7,945,664	3,273,336	サミットの開催 4,110,408 円 ビジョンの推進 3,835,256 円
3 事務費	912,000	991,263	△79,263	事務処理用機器・通信運搬費・ 消耗品費ほか
4 積立金	1,000	30	970	三遠南信自動車道の整備促進に係る 基金利息分
6 予備費	0	0	0	
計	12,282,000	8,986,417	3,295,583	

○三遠南信自動車道の整備促進に係る基金 財産調書

(単位：円)

区分	平成30年度末現在高	令和元年度中増減高	令和元年度末現在高
普通預金	3,531,562	△183,624	3,347,938

令和元年度 特別会計 歳入歳出決算

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

歳入決算総額 3,000,004 円

歳出決算総額 3,000,004 円

差し引き額 0 円 令和2年5月31日時点

○歳入

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 負担金	3,000,000	3,000,000	0	情報活用・発信事業負担金（浜松市・豊橋市・飯田市）
2 雑収入	1,000	4	△996	預金利息
計	3,001,000	3,000,004	△996	

○歳出

(単位：円)

項目	予算額	決算額	不用額	備考
1 推進事業費	3,001,000	3,000,000	1,000	ワークショップ・職員研修実施委託費 2,460,000 円 シビックパワーバトル開催委託費 500,000 円 シビックパワーバトル司会者謝金 40,000 円
2 雑費	0	4	△4	一般会計への繰入 4 円
計	3,001,000	3,000,004	996	

令和元年度決算 監査報告

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

三遠南信地域連携ビジョン推進会議の歳入・歳出決算は、証拠書類と対照審査したところ、歳入・歳出ともに適正なものと認めます。

三遠南信地域連携ビジョン推進会議
会長 鈴木康友様

監 事

令和2年6月3日

阿智村長

熊谷 秀樹



令和2年6月3日

伊那商工会議所会頭

唐木 和世



審議第 2 号

令和 2 年度 一般会計補正予算（第 1 号）（案）について

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

令和 2 年度一般会計補正予算（第 1 号）は以下のとおりとする。

令和 2 年度補正前予算総額	12,152 千円
令和 2 年年度補正後予算総額	12,617 千円
比較増減	465 千円

○歳入

（単位：千円）

項目	令和 2 年度 補正前予算額	令和 2 年度 補正予算額	令和 2 年度 補正後予算額	備考
1 負担金	9,170	0	9,170	
2 繰越金	2,700	465	3,165	繰越金確定による補正
3 雑収入	82	0	82	
4 基金繰入金	200	0	200	
計	12,152	465	12,617	

○歳出

（単位：千円）

項目	令和 2 年度 補正前予算額	令和 2 年度 補正予算額	令和 2 年度 補正後予算額	備考
1 会議費	200	0	200	
2 事業推進費	11,543	0	11,543	
3 事務費	408	465	873	事務処理用機器(PC1 台、プリンター) 更新費用の増
4 積立金	1	0	1	
計	12,152	465	12,617	

※なお、科目間の流用を認めるものとする。

議案第 1 号

監事の選任（案）について

San·En·Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

三遠南信地域連携ビジョン推進会議規約第 5 条第 3 項の規定に基づき、次の者を監事に選任する。

役職	所属	氏名
監事	掛川市長	松井三郎
監事	磐田商工会議所会頭	鈴木裕司

※監事は、当該年度三遠南信サミット開催地から選出する。（輪番制）

第2次三遠南信地域連携ビジョン

重点プロジェクト関連事業一覧表

令和2年6月



重点プロジェクト関連事業一覧

()はSENAが関わる事業

	事業数
1 三遠南信交通ネットワーク形成プロジェクト	
(1) 交通ネットワークの主軸となる主要道路の整備促進や効果的な利用方法の検討	5 (1)
(2) リニア中央新幹線*と既存交通網との効果的な接続の推進	6
(3) 三遠地域を牽引する道路網の整備の促進	5
(4) 三河港・御前崎港の整備・利用促進	4
(5) リニア中央新幹線開業後の東海道新幹線の利用促進	0
2 三遠南信圏民の一体感醸成プロジェクト	
(1) メディアや広報紙、SNSを活用した地域内情報の発信・共有	8 (4)
(2) 三遠南信スポーツ交流事業の実施	2
(3) 地域に関する歴史や文化の発信・共有	3
3 地域の稼ぐ力強化プロジェクト	
(1) 食農産業クラスターの形成や農林水産物の販路拡大	1
(2) 新技術の利活用や新産業の創出・集積	1 (1)
(3) 軽トラビジネスなど地域の特徴を活かしたソーシャルビジネスの促進	1
(4) 産業連携の促進	2 (1)
4 三遠南信探訪プロジェクト	
(1) 道の駅、サービスエリア・パーキングエリア (SA・PA) を活用した地域の観光情報の発信	1 (1)
(2) 地域内の食文化を用いた観光振興	3
(3) 自然資源や文化遺産を活用した観光客誘致	2 (1)
(4) 鉄道を活用した観光振興	3
(5) サイクルツーリズムの推進	2

	事業数
5 中山間地域が輝くプロジェクト	
(1) 県境地域での観光振興や交流連携事業の推進	5
(2) 地域おこし協力隊等のネットワーク化支援	1 (1)
(3) 中山間地域の移動手段確保	1 (1)
(4) 中山間地域の森林の保全や森林資源の活用の促進	1
6 住むなら三遠南信プロジェクト	
(1) 市町村を越えた防災連携体制の維持・強化	6
(2) 地域連携による婚活事業や移住・定住支援事業の実施	1 (1)
(3) 女性や高齢者が暮らしやすく、働きやすい地域づくりの推進	1
(4) 県境を越えた住民交流機会の創出	6
7 人生100年時代プロジェクト	
(1) 児童・生徒・学生、社会人の交流機会の創出・拡大	6 (1)
(2) 三遠南信に関する地域教育の促進	0
(3) 人材の育成・定着化の推進	2 (2)
計	79 (15)

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
1-(1)交通ネットワークの主軸となる主要道路の整備促進や効果的な利用方法の検討								
1	(1)	①	SENA、39市町村、3県	三遠南信広域交通ネットワークの構築	道	1	○三遠南信自動車道路建設促進遠州地域期成同盟会とともに令和元年6月及び7月に国土交省等への要望活動を実施。 ○三遠南信道路建設促進期成同盟会とともに令和元年11月に国土交省等への要望活動を実施。	関係する要望団体とともに国土交省等への要望活動を実施する。県境を越える三遠南信地域内の主要国道等について、引き続き資料収集等を進める。
1	(1)	②	三遠南信道路建設促進期成同盟会	三遠南信自動車道及びこれと一体的に整備を進める一般国道の建設促進にかかる要望活動	道	1	令和元年6月、7月及び11月に国土交通省等への要望活動を実施。	国土交通省等への要望活動を実施予定
1	(1)	③	三遠南信自動車道早期開通期成同盟会	三遠南信自動車道の建設促進にかかる要望活動	道	1	三遠南信自動車道早期開通期成同盟会（大須賀正孝会長）として、財務省・国土交通省に対し、同自動車道の早期開通について要望を実施。 ○日時 令和元年12月19日（木） ○要望者 大須賀正孝 会長（浜松商工会議所会頭／㈱ハマキョウレックス 代表取締役会長）他 ○要望先 国土交通省 副大臣 青木一彦氏、財務省 主計局長 太田充氏 ※当日は地元選出国会議員が同行・不在の大臣・政務官にも要望書を提出	三遠南信地域経済開発協議会役員会にて、要望内容を協議・承認後、12月に国土交通省・財務省へ、早期開通に向けた整備促進の予算措置を要望する活動を実施。
1	(1)	④	三遠南信、浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会	三遠南信自動車道及び浜松三ヶ日・豊橋道路の建設促進にかかる要望活動	道	1	○日時 令和元年10月9日（水） ○要望先 国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所（浜松市） 事務所長ほか ○日時 令和元年10月15日（火） ○要望先 国土交通省 中部地方整備局（名古屋市） 副局長ほか ○日時 令和元年10月21日（月） ○要望先 国土交通省（藤田耕三事務次官、長橋和久道路局次長、佐々木紀国土交通大臣政務官）、財務省（太田充主計局長、藤川政人財務副大臣）、地元選出国会議員	要望活動を実施する予定ではあるが、要望先、日程については現在調整中
1	(1)	⑤	一般国道151号（飯田～豊橋）改良促進期成同盟会	一般国道151号（飯田～豊橋）の整備促進にかかる要望活動	道	1	【要望活動】 令和元年 6月20日：長野県建設部長（長野県庁）（長野県側、下伊那土木振興会と合同） 令和元年 7月 8日：中部地方整備局（愛知県側、東三河縦貫道路建設促進期成同盟会と合同） 令和元年 8月 1日：愛知県（東三河県庁）（愛知県側、東三河縦貫道路建設促進期成同盟会と合同） 令和元年 9月10日：飯田建設事務所長（長野県側） 令和元年 9月17日：長野県建設部長（長野県庁）（長野県側） 令和元年11月 8日：愛知県（県庁）（愛知県側、奥三河幹線道路（北設井桁道路等）整備促進協議会と合同）	関係機関への要望活動等の実施。調査、情報収集及び広報活動の実施。その他本会の目的達成に必要な事業。

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
1-(2)リニア中央新幹線*と既存交通網との効果的な接続の推進								
1	(2)	①	リニア中央新幹線建設促進飯伊地区期成同盟会	リニア中央新幹線の早期開通に向けた事業の推進への協力と支援	道	1	令和元年6月6日 令和元年度リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会 令和元年7月30日 令和元年度リニア中央新幹線建設促進長野県協議会総会 令和元年7月30日 リニア中央新幹線開業を見据えた講演会 スーパー・メガリージョンの形成とこれからの地域づくり 参加者：約300名 令和元年10月18日 合同講演会 “南信州人”が創る新たな地域づくり 新時代を迎える南信州～三遠南信道・リニア時代にむけた挑戦～ 参加者：約300名 年間 リニア中央新幹線に関する各種啓発活動の実施 小中学校・高校のリニア学習協力、リニア啓発グッズの配布	1 リニア中央新幹線計画への関心・理解を深めるための事業の実施 リニア中央新幹線に関する各種啓発活動 2 リニア中央新幹線（東京・名古屋間）2027年開業の確実な実現・地域経済活性化に向けて、関係機関等との連携 長野県、長野県議会、リニア中央新幹線建設促進長野県協議会との連携強化
1	(2)	②	一般国道153号改良期成同盟会	一般国道153号の整備促進にかかる要望活動	道	1	【要望活動】 令和元年 8月29～30日：地元国会議員、国土交通省、中部地方整備局、関東地方整備局、財務省 令和元年11月12日：長野県建設部長（長野県庁）（長野県側）	関係機関への要望活動等の実施。 調査、情報収集及び広報活動の実施。 その他本会の目的達成に必要な事業。
1	(2)	③	一般国道153号伊駒アルプスロード整備促進期成同盟会	一般国道153号伊駒アルプスロードの建設促進にかかる要望活動	道	1	【要望活動】 平成31年4月16日 地元国会議員、国土交通省、中部地整 令和元年7月5日 中部地整 令和元年7月10日 国土交通省 令和元年8月29日 国土交通省、財務省、中部地整 令和元年10月17日 地元国会議員、国土交通省、財務省 令和元年11月12日 長野県 令和元年11月13日 地元国会議員、国土交通省、財務省 令和2年1月22日 国土交通省、財務省	事業促進に関する活動及び調査研究 関係機関及び会員相互の連絡調整 その他目的達成に必要な事業
1	(2)	④	一般国道153号伊那バイパス促進期成同盟会	一般国道153号伊那バイパスの建設促進にかかる要望活動	道	1	【要望活動】 令和元年8月29日 中部地方整備局 令和元年8月30日 国土交通省、財務省、国会議員、関東地方整備局 令和元年11月12日 長野県	国県に対して、事業の促進要望 その他目的達成のために必要な事業
1	(2)	⑤	国道153号飯田南バイパス整備促進期成同盟会	一般国道153号飯田南道路（飯田南バイパス）の整備促進にかかる要望活動	道	1	【要望活動】 令和元年7月26日：中部地方整備局 令和元年9月9日：地元国会議員、国土交通省、財務省 令和元年11月20日：地元国会議員、国土交通省、中部地方整備局、財務省 令和元年12月10日：地元国会議員、国土交通省、財務省 令和2年2月12日：地元国会議員、国土交通省、財務省（飯田商工会議所と合同）	関係機関への要望活動等の実施。 調査、情報収集及び広報活動の実施。 その他本会の目的達成に必要な事業。
1	(2)	⑥	長野県、関係市町村	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議の開催	道	1	○第1回（令和元年9月10日） リニアバレー構想実現に向けた当面の取組についての意見交換を実施。 ○第2回（令和2年3月26日） リニアバレー構想実現プラン（仮称）基本方針（案）についての意見交換を実施。	平成28年2月に策定した「リニアバレー構想」の実現に向け、令和2年3月に決定した「リニアバレー構想実現プラン基本方針」に基づき、体制構築等に取り組んでいく。また、飯田市が進めるリニア駅周辺整備についても、信州の南の玄関口に相応しい駅となるよう課題を共有しながら連携していく。

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
1-(3)三遠地域を牽引する道路網の整備の促進								
1	(3)	①	浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進期成同盟会	浜松三ヶ日・豊橋道路の建設促進にかかる要望活動	道	1	講演会…日時：令和元年5月27日（月） 愛知県、国土交通省中部地方整備局への要望活動 …日時：令和元年7月8日（月） 国土交通省、財務省への要望活動 …日時：令和元年8月5日（月） 静岡県への要望活動…日時：令和元年12月23日（月） リーフレット「浜松三ヶ日・豊橋道路の早期実現!!」 …発行：令和元年5月 ホームページ運営…平成31年4月1日～令和2年3月31日	講演会…日時：令和2年4月28日（火） ※中止 愛知県、国土交通省中部地方整備局への要望活動 …日時：令和2年5月20日（木） ※延期 国土交通省、財務省への要望活動 …日時：令和2年7月2日（木） 静岡県への要望活動…日時：令和2年7月28日（火） リーフレット「浜松三ヶ日・豊橋道路の早期実現!!」 …発行：令和2年4月 ホームページ運営…令和2年4月1日～令和3年3月31日
1	(3)	②	東三河縦貫道路建設促進期成同盟会	東三河縦貫道路の建設促進にかかる要望活動	道	1	【要望活動】 令和元年7月8日：中部地方整備局 令和元年8月1日：愛知県（東三河県庁） 【研修会】 令和元年11月28日 現場視察：設楽ダム関連事業（D2-2 R257号）、 設楽ダム水没付替事業（D14 県道設楽根羽線）、 設楽ダム建設事業（本体）	以下のとおり要望活動を実施（予定） 令和2年5月20日：中部地方整備局 ※延期：日時未定 令和2年7月9日：愛知県（東三河県庁） 【研修会】 未定（調整中）
1	(3)	③	名豊道路建設推進協議会	名豊道路の建設促進にかかる要望活動	道	1	【要望活動】 令和元年7月18日：国会議員、国交省、財務省 令和元年7月8日：中部地方整備局 令和元年8月1日：愛知県（東三河県庁）	以下のとおり要望活動を実施（予定） 令和2年5月20日：中部地方整備局 ※延期：日時未定 令和2年6月29日：国会議員、国交省、財務省 ※延期：日時未定 令和2年7月9日：愛知県（東三河県庁）
1	(3)	④	国道23号蒲郡バイパス建設促進協議会	国道23号蒲郡バイパスの建設促進にかかる要望活動	道	1	【要望活動】 令和元年7月24日：中部地方整備局、愛知県	以下のとおり要望活動を実施（予定） 国道23号蒲郡バイパス建設促進協議会による要望活動（時期未定）
1	(3)	⑤	国道1号浜松バイパス道路整備促進期成同盟会、浜松地域国道1号整備促進期成同盟会	浜松地域 国道1号の整備促進にかかる要望活動	道	1	令和元年7月2日 浜松市単独要望活動 （国道1号浜松バイパス 交通渋滞・事故対策） 令和元年7月10日 国道1号浜松バイパス道路整備促進期成同盟会要望活動 浜松地域国道1号整備促進期成同盟会 要望活動 令和元年11月25日 浜松市単独要望活動 （国道1号浜松バイパス 交通渋滞・事故対策）	以下のとおり要望活動を実施（予定） 浜松市単独要望活動 （国道1号浜松バイパス 交通渋滞・事故対策） 国道1号浜松バイパス道路整備促進期成同盟会 要望活動 浜松地域国道1号整備促進期成同盟会 要望活動

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
1-(4)三河港・御前崎港の整備・利用促進								
1	(4)	①	三河港振興会	三河港の整備促進及び利用促進事業	道	1	<p>令和元年4月22日 三河港振興会 定時総会開催</p> <p>令和元年6月5日 三河港整備方針検討業務実施（～令和2年3月23日迄）</p> <p>令和元年6月11日 三河港関連事業計画等説明会を東三河懇話会と共催</p> <p>令和元年7月1日 東三河地区幹線道路整備計画に関する説明会を東三河懇話会と共催</p> <p>令和元年7月15日 三河港モーターショーinみなとフェスティバル2019開催</p> <p>令和元年11月6日 海外ポートセールス実施（ベトナム）（～9日迄）</p> <p>令和元年11月21日 三河港振興会設立50周年記念事業開催</p> <p>令和元年11月28日 三河港活用ガイドブック「PORT OF MIKAWA」発行（3,000部発行）</p> <p>ほか、国県への要望活動の実施及び各種会議・勉強会への出席</p>	<p>1. 三河港の総合的な発展のため、調査及び研究活動</p> <p>2. 三河港の整備促進のため、関係官庁等への要望活動</p> <p>3. 三河港の利用促進のため、PR活動をはじめ、ポートセールス活動等</p> <p>4. その他本会の目的達成のために必要な事業</p>
1	(4)	②	愛知県港湾経済連合会	愛知県港湾整備促進事業	道	1	<p>国の施策・取組に対する愛知県からの要請活動への参加</p> <p>○日時 令和元年7月17日（水）</p> <p>○場所 中部地方整備局 6階 局長中会議室</p> <p>○内容 名古屋港の整備拡充に関する要望 日本の経済を支えるあいちの港 三河港・衣浦港 他</p> <p>国の施策・取組に対する愛知県からの要請活動への参加</p> <p>○日時 平令和元年7月25日（木）</p> <p>○内容 名古屋港の整備拡充に関する要望 三河港・衣浦港の整備推進に関する要望 他</p> <p>先進港湾視察会</p> <p>○日時 令和元年8月6日（火）～7日（水）</p> <p>○視察先 北九州港 参加者：12名</p> <p>自由民主党愛知県議員団県土整備促進議員連盟港湾部会への参加・要望活動</p> <p>○日時 令和元年10月7日（月）</p> <p>○場所 愛知県議会 議事堂2階 自民党会議室</p> <p>○内容 港湾関係団体の意見要望等について</p> <p>国の施策・取組に対する愛知県からの要請活動への参加</p> <p>○日時 令和元年11月1日（金）</p> <p>○場所 中部地方整備局 6階 局長中会議室</p> <p>○内容 名古屋港の整備拡充に関する要望 日本の経済を支えるあいちの港 三河港・衣浦港 他</p>	<p>愛知県の港湾施設及び周辺インフラを整備、拡充するため、要望方針に則り、港湾管理者及び関係官庁等への要望活動の実施。</p> <p>県内港湾振興のための調査研究、講演会などの実施。</p> <p>県内港湾運営円滑化のための調査研究の実施。</p> <p>港湾管理者及び関係官庁、諸団体との連絡協調を図る。</p> <p>○港湾管理者及び関係官庁との懇談会などの開催</p> <p>○諸団体との連絡協調</p> <p>その他本会の目的達成のために必要な事業の実施</p>
1	(4)	③	御前崎港客船誘致協議会	御前崎港客船誘致事業	道	1	<p>外航船を所有している船社、日本の客船を運航している船社、練習船、研究船の誘致活動を実施し、2021年のカーニバル・ジャパン社所有船の御前崎港寄港が決定した。また今年度は日本クルーズ客船の「ばしふいっくびいなす」、海技教育機構の練習船「青雲丸」、海上自衛隊の掃海艇「えのしま」、エスパルスドリームフェリー所有の「帆船オーシャンプリンセス」と多くの寄港が実現し、歓迎イベント、おもてなしイベントなどを行った。</p>	<p>2022年以降にも、大型外国客船の誘致を目指して、客船誘致を積極的に実施。引き続き、日本の客船を運航している船社、練習船、研究船の誘致活動も実施。</p>

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
1	(4)	④	御前崎港整備促進期成同盟会	御前崎港の整備促進事業	道	1	御前崎港は、静岡県中・西部地域のものづくり産業を支える物流拠点、県地域防災計画における防災拠点港湾に位置づけられている。令和元年度の要望活動により、地域の安全・安心を確保するため港を守る防波堤や港湾背後地の住民の生命・財産を守る防潮堤の整備、寄港する航路への大型船に対応できるよう波除堤の撤去、利用者が使いやすい港湾施設の整備のための事業が採択された。	御前崎港の整備促進により、県中西部における産業・物流拠点としての物資の円滑なる流通を図るとともに、地域住民の安全・安心を確保し、地域産業の振興に寄与する港湾整備のための要望活動等を実施。
1-(5)リニア中央新幹線開業後の東海道新幹線の利用促進								

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
2-(1)メディアや広報紙、SNSを活用した地域内情報の発信・共有								
2	(1)	①	SENA	三遠南信プロモーション	道	2	<p>○SENAホームページなどの保守管理をするとともに、三遠南信地域の交流・連携事業等に関する情報を、圏域内外へ発信した。【記事投稿数】ホームページ 16件、Facebook、ブログ 10件</p> <p>○「イオン市野浜松フェア」、「南信州 秋キャンペーンin豊橋」、「三遠南信自動車道 天龍峡IC・千代IC・龍江IC開通記念イベント」などにSENAとしてブース出展し、三遠南信地域についてPR活動を実施した。</p> <p>○行政で実施している自治体広報を活用し、三遠南信サミット等のPRを実施した。</p>	<p>○SENAホームページの保守管理とともに、SENA事業のほか、SENA構成員、大学・研究機関等からの交流・連携事業等に関する情報を、圏域内外へ発信する。</p> <p>○各種団体等が主催する三遠南信関連イベントへ出展し、PR活動を実施する。</p> <p>○本地域の県境を越えて発行される新聞などに広告を掲載し、三遠南信地域の周知を図る。</p> <p>○行政等で実施している市政情報ラジオ等を活用したPR活動を実施する。</p>
2	(1)	②	SENA	三遠南信地域の特産品等の情報発信	道	2	<p>○「三遠南信特産品GUIDE」を通じ三遠南信地域ファンづくりに資する地域情報の発信を行った。</p> <p>○第6回出世の浜松家康公祭り（浜松城公園）にSENAとして出展枠を確保し、特産品GUIDE掲載事業者の協力により三遠南信特産品ブースを出展してPRを行った。</p>	<p>○現在掲載している製品等の情報を、SENAホームページやオープンデータポータルサイトへ統合するなど、より効果的な発信方法の見直し等を検討する。</p> <p>○三遠南信地域内のイベントにSENAとして参加し、製品のブース出展補助を行う。</p>
2	(1)	③	SENA	三遠南信ロードマップの発行	道	2	<p>○三遠南信地域の観光情報や地域資源情報を盛り込んだ三遠南信ロードマップを発行した。【発行部数】30,000部</p>	<p>○三遠南信ロードマップを発行し、三遠南信地域の観光情報及び地域資源情報の発信、三遠南信自動車道の建設促進に向けた機運を醸成するとともに、本地域の広域連携活動を周知する。</p>
2	(1)	④	浜松市、豊橋市、飯田市	3市（浜松・豊橋・飯田）の広報紙を活用した情報発信	道	2	<p>各市が発行している広報紙に「三遠南信ふれあいウオーク」と題した、遠州、東三河、南信州地域の観光・イベント情報を11回掲載した（掲載スペースは2分の1ページ程度）。</p> <p>令和2年3月号では、2年1回の三市合同企画特集を4ページ掲載。特集テーマは「カレー」とし、各市の地元食材を生かしたカレーやカレーによる地域おこしなどを紹介し、各地域の情報発信を行った。</p>	<p>各市が発行している広報紙に「三遠南信ふれあいウオーク」と題した、遠州、東三河、南信州地域の観光・イベント情報を毎月掲載予定（掲載スペースは2分の1ページ程度）。</p>
2	(1)	⑤	三遠南信紀行特別番組制作委員会	番組名「三遠南信紀行」三遠南信テレビ番組の放送	道	2	<p>昨年までは愛知・静岡・長野3県の各テレビ局〔地上波〕で放送していましたが、R元年度は、BSフジにて令和2年2月22日（土）55分番組として全国放送をした。</p> <p>特別協賛：浜松いわた信用金庫・遠州信用金庫・島田掛川信用金庫 豊橋信用金庫・豊川信用金庫・蒲郡信用金庫 飯田信用金庫・アルプス中央信用金庫ほか</p> <p>※放送後、三遠南信地域のケーブルテレビにて200回放送・FB、YouTube</p>	<p>昨年度に引き続き、BSにて全国放送の予定。放送時期は令和3年2月を予定。</p>
2	(1)	⑥	南信州新聞社	三遠南信Bizの発行	道	2	<p>4月から毎月10日に発行</p> <p>三遠南信地域の有料購読者に郵送</p> <p>第27回三遠南信サミット2019 in 南信州の参加者にサミット特集号を見本紙として配布</p>	<p>毎月10日に発行（年12回）</p> <p>三遠南信地域を中心とした有料購読者に郵送</p>
2	(1)	⑦	春夏秋冬叢書	東三河&西遠・西三河・南信 応援誌「そう」の発行	道	2	<p>毎月選ばれたキーワードに関わる東三河・西遠江・西三河・南信濃の話題を紹介。</p> <p>63号・2019年夏・キーワード「出」 令和1年6月10日発行</p> <p>64号・2019年秋・キーワード「落」 令和1年9月10日発行</p> <p>65号・2020年冬・キーワード「直」 令和1年12月10日発行</p> <p>66号・2020年春・キーワード「性」 令和2年3月10日発行</p>	<p>毎月選ばれたキーワードに関わる東三河・西遠江・西三河・南信濃の話題を紹介。</p> <p>67号・2020年夏・キーワード「気」 令和2年6月10日発行予定</p> <p>68号・2020年秋・キーワード「毛」 令和2年9月10日発行予定</p> <p>69号・2021年冬・キーワード「酒」 令和2年12月10日発行予定</p> <p>70号・2021年春・キーワード「紙」 令和3年3月10日発行予定</p>
2	(1)	⑧	SENA	三遠南信地域情報発信・活用事業	道	2	<p>○オープンデータライブラリのデータの充実を図るとともに、蓄積されたデータを利活用し、ワークショップや構成員向け研修会を実施した。</p> <p>○当地域の魅力について理解をさらに深めるとともに、三遠南信地域内外に広くオープンデータを普及啓発するためにシビックパワーバトル SENA2020を開催した。</p>	<p>○平成30年度に構築したオープンデータポータルサイトのデータの整備・更新を図るとともに、蓄積されたデータの利活用やオープンデータの推進に向けたPR等を行う。</p>

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
2-(2)三遠南信スポーツ交流事業の実施								
2	(2)	②	フェニックス	地域住民招待チケットの配布	住	1	—	Bリーグ2020-2021シーズンにおける三遠ネオフェニックスのホーム戦に三遠南信地域の住民を招待。 招待の日程や人数などの詳細は別途調整。※新型コロナウイルスなどの影響による社会情勢の変化で、実施を見送る場合があります。
2	(2)	④	愛知県東三河総局、愛知県新城設楽振興事務所、長野県南信州地域振興局(主)、静岡県西部地域局	三遠南信地域マラソン大会スタンプラリー	住	1	(1) 事業概要 ○実施期間：令和元年10月13日（日）～令和2年2月25日（火） ○参加対象：上記期間中に三遠南信地域で開催される対象マラソン大会（16大会）におけるランナー、ボランティアスタッフ、応援者等すべての参加者のうち、各県1大会以上（合計3大会以上）でスタンプを押印した者。 ○内容など：三遠南信地域の対象マラソン大会の参加者は大会会場の特設ブースで所定のスタンプラリー台紙にスタンプを押印する。各県1つ以上合計3つ以上のスタンプを押印した参加者の中から、抽選で三遠南信地域の特産品を贈呈。 (2) 実施結果 ○応募者数：36名 / 当選者数：5名（特別賞1名、スタンプ賞4名） ○応募者内訳：愛知県在住者11名、長野県在住者1名、静岡県在住者24名	令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止 ○実施期間：未定 ※令和2年度実施については現在三県担当者間で協議中。
2-(3)地域に関する歴史や文化の発信・共有								
2	(3)	①	三遠南信ふるさと歌舞伎交流実行委員会	三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会の開催	風土	2	豊橋市で実施 ※当事業は、出演団体が所在する5市町村（浜松市、湖西市、豊橋市、下條村及び大鹿村）での持ち回りによる実施	中止（令和2年度開催地：浜松市） 理由：新型コロナウイルス感染症拡大に伴う拡大防止の影響によるもの
2	(3)	②	合唱劇「カネト」をうたう合唱団、飯田「カネト」合唱団	合唱劇「カネト」の公演	風土	2	○合唱劇「カネト」をうたう合唱団 令和元年10月6日 愛知のうたごえ県合唱発表会に参加、全国うたごえ祭典in京都出場へ推薦される。 令和元年11月10日 第45回新城音楽祭参加 令和元年12月1日 全国うたごえ祭典in京都で一般の部で銀賞受賞。 令和元年12月22日 しんしろ軽トラ市「のんほいロット」に合わせ、新城市役所1階情報カフェ「のんほいコンサート」で30分のショート公演を行う。 ○飯田カネト合唱団 令和元年11月10日 三遠南信自動車道開通前記念イベントの出演し、20分のショート公演を行う。 令和2年1月19日 飯田市竜丘地区ニューイヤーコンサート出場 令和2年2月23日 飯田市公民館コーラス発表会に参加 ★飯田カネト合唱団、合唱劇「カネト」をうたう合唱団合同 令和元年10月14日 浜松市で開催の第22回三遠南信文化交流合唱の集いに参加	○合唱劇「カネト」をうたう合唱団予定 令和2年11月8日 第46回新城音楽祭参加 未定 新城市役所1階情報カフェ「のんほいコンサート」 ○飯田カネト合唱団予定 令和2年11月 上田市子供会の飯田市研修旅行時に講演 令和3年1月 飯田市竜丘地区ニューイヤーコンサート出場 令和3年2月 飯田市公民館コーラス発表会に参加 未定 飯田市追手町小学校公演
2	(3)	③	三遠南信ひとネットワーク ゆめまる	「三遠南信創作工芸村」プロジェクト	風土	2	三遠南信創作工芸村を御前崎市、磐田市、掛川市、愛知県豊川市、新城市等に広げ、拡大しつつある。	「マルカワの蔵」でのこれまでの活動を三遠南信地域全体に広げることにより、三遠南信地域の伝統工芸にあらたな創作工芸を加えることによって、地域文化の振興に寄与することができると共に、新しい観光資源も創出することを目指す。 そのために、三遠南信各地に点在する創作工芸村を統括し、サポートする場、情報発信の場、また憩いの場として、「センターサロン“ゆめまる”」を設置する予定。

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
3-1)食農産業クラスターの形成や農林水産物の販路拡大								
3	(1)	①	浜松市、豊橋市、田原市、飯田市	三遠南信輸出連携事業	技	1	マレーシアでの三遠南信農産物を用いたPRの実施 令和元年7月13日(土)～7月21日(日) 令和元年11月2日(土)～11月10日(日) 令和2年2月21日(金)～3月1日(日) プロモーション場所：マレーシア内にある小売店5～6店舗 マレーシア側バイヤーの招聘 令和元年6月17日(月)～6月19日(水) 招聘者：JMG TRADING SDN BHD ジャスリン氏、木村氏及び現地バイヤーの計3名	マレーシアでの三遠南信農産物を用いたPRの実施(予定) 令和2年7月(渡航規制により商品と販促物を送るかたちでのPRを検討) 令和2年11月 令和3年1月または2月 プロモーション場所：マレーシア内にある小売店5～6店舗 マレーシア側バイヤーの招聘(予定) 令和2年9月または10月 招聘者：JMG TRADING SDN BHD ジャスリン氏ほか1名
3-2)新技術の利活用や新産業の創出・集積								
3	(2)	①	SENA	新技術等研究事業	技	2	○SENA担当者研修会の実施に併せて、当地域に集積している航空宇宙産業や、それらに関する先端技術の拠点としての機能を有する飯田市のエス・バードなどについて勉強会を実施した。	○IoTやフィンテック、ビッグデータ、人工知能(AI)などの新技術についての研修への参加やヒアリング調査を通じて理解を深め、その内容についてSENA構成員への共有を図り、今後の事業化等新たな取組への可能性を検討する。
3-3)軽トラビジネスなど地域の特徴を活かしたソーシャルビジネス*の促進								
3	(3)	①	SENA、各軽トラ実行委員会、大学研究機関	軽トラビジネス推進事業	技	2	○三遠南信軽トラ市ネットワーク会議(研究会)の開催(3回) 参加団体：新城軽トラ市、磐田軽トラ市、掛川軽トラ市、浜松軽トラ市、豊川軽トラ市、SENA事務局、愛知大学 ○全国軽トラ市団体へのアンケート調査、新城軽トラ市での調査 ○軽トラ市in東京モーターショーへの出店 「全国の軽トラ市実態」等のパネル展示、来場者調査、三遠南信軽トラ市MAPの配布 ○全国軽トラ市inかけがわへの参加・出店 シンポジウム、「全国の軽トラ市実態」等のパネル展示、来場者調査、三遠南信軽トラ市MAPの配布 ○「全国の軽トラ市実態」等のチラシ、パンフレットの作成・配布 ○「軽トラ市の未来を考える」公開シンポジウムの開催 など	○三遠南信軽トラ市ネットワーク会議(研究会)の開催 ○新城軽トラ市での調査 ○商店街等に対する軽トラ市需要調査 ○全国軽トラ市団体への新型コロナウイルスへの対応状況に関するアンケート調査 ○三遠南信軽トラ市の開催支援
3-4)産業連携の促進								
3	(4)	①	浜松商工会議所	三遠南信地域新技術・新工法展示商談会の開催	技	1	新技術・新工法展示商談会 in Nabtesco ○開催日 令和元年11月28日(木) ○会場 ナブテスコ株式会社 精機カンパニー 津工場 ○出展企業 三遠南信地域企業27社 ○来場者数 194名 ○主催 浜松商工会議所 浜松地域新産業創出会議 ○共催 (公財)浜松地域イノベーション推進機構、豊橋商工会議所、(公財)南信州・飯田産業センター	三遠南信地域は大手企業の生産拠点の海外移転などによる製造品出荷額の低下、電気自動車(EV)シフトによる基幹産業の空洞化が懸念されている。 三遠南信地域の企業が持つ新技術や新工法を提案・アピールし、異分野メーカーとの取引先開拓、技術的連携等へ繋げるきっかけを作るため、大手メーカー社内にて具体的な取引や協力関係の構築を目指した展示商談会を開催する。
3	(4)	②	SENA 関係市町村・商会・金融機関(信金) 新城市	SA・PA商談会の開催	道	1	パーキングエリアでのふるさと納税返礼品の販売と参加事業者による商談会 ○令和元年11月2日(土)3日(日)4日(月) ○新東名高速道路下り線長篠設楽原パーキングエリア ○のべ10社によるふるさと納税返礼品の直接販売とテナント会社との商談 ○新城らしさのある商品の販売	令和元年度と同様。ふるさと納税返礼品のような新城らしさのある商品の販売と出店事業者とテナント会社との商談を予定 ※新型コロナウイルスの影響により、実施日等詳細は未定

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
4-①道の駅、サービスエリア・パーキングエリア(SA・PA)を活用した地域の観光情報の発信								
4	(1)	①	SENA	道の駅、SA・PAを活用した三遠南信地域の観光情報発信	風土	1	○道の駅にロードマップや三遠南信に関する各種情報の掲載について調整した。 ○東三河地域の『「道の駅」を活用した地域資源魅力発信事業検討会』に出席し、今後の連携に向けた情報共有を行った。	○ロードマップの配架を引き続き道の駅などへ働きかけるなど、広域的な観光情報を三遠南信地域内の道の駅、SA・PAに提供し情報発信を行う。 ○道の駅、SA・PAの連携の可能性についての情報収集を行う。
4-②地域内の食文化を用いた観光振興								
4	(2)	②	マルシェ・ド・ソラモ事務局	マルシェ・ド・ソラモの開催	風土	1	○ギャラリーモールソラモにてラグビーワールドカップイベントの開催中マルシェ・ド・ソラモも開催。 ○春頃、マルシェ・ド・ソラモ開催中テレビ東京収録に協力。全国に紹介される。	○浜松駅前ギャラリーモールソラモにて、毎週木曜日を中心に、週2回平均開催中 ○浜北区宮口にて月1回(第3火曜日)小規模で「宮口マルシェ」開催
4	(2)	③	三遠南信しんきんサミット事務局	三遠南信しんきん物産展の開催	風土	1	○開催日 令和元年11月3日（日・祝）11：00～16：00 ○場 所 長野県飯田市りんご並木通り周辺 ○実 績 三遠南信地域に本店を構える8信用金庫主催（事務局：飯田信用金庫）により「第12回三遠南信しんきんサミット」を開催した。本サミットは、長野県飯田市街地を会場にしたサブカルチャーの祭典「飯田丘のまちフェスティバル」と同時開催しており「三遠南信グルメサミット」（しんきん物産展）では、各地域から約80ブースが出展し、山や海の幸、特産品等の販売を行った。	遠州地域での開催を予定しているところですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、令和3年2月を目途に、遠州・東三河・南信州の遠隔地同士をネットワークで結んだ企画を検討している。
4	(2)	④	北区Deまつり実行委員会	三遠南信五平餅サミットの開催（浜松市「北区Deまつり」）	風土	1	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	「北区Deまつり」会場内に、15店程度からなる「三遠南信五平餅サミット」ブースを設け、来場者向けに販売する。あわせて、出店地域のブース内でのPRや、「ゆるキャラ」を招聘する。
4-③自然資源や文化遺産を活用した観光客誘致								
4	(3)	①	SENA	三遠南信ツーリズム推進事業	風土	1	未実施	○三遠南信地域一体となった観光PRを行うため、三遠南信地域のモデル観光ルートや観光資源を掲載するホームページを作成し、国内外へPRする。 ○PRに当たり、ウェブサイト、動画配信サービス、SNS等を利用し、海外個人旅行者等にターゲットを絞った広報を実施する。
4	(3)	②	三遠南信・伊勢志摩広域観光協議会	三遠南信・伊勢志摩広域観光交流連携	風土	1	(1) 観光展への出展 ①第6回出世の街浜松 家康公祭り 令和元年6月1日（土）、2日（日）於：浜松城公園特設会場ブース 来場者数 120,000人（全体2日間） ②第6回ええじゃないか豊橋まつり 令和元年10月19日（土）、20日（日）於：豊橋公園特設会場ブース 来場者数 500,000人（豊橋公園全体2日間） (2) 外国人誘致商談会 東京商談会 令和元年6月27日（木）於：豊川稲荷東京別院 参加人数69名 （エージェンツ12社18名、施設29団体35名、主催者9団体16名）	(1) 外国人誘致商談会 東京商談会 時期 未定 ※開催目的、内容、時期、会場を再検討の上、実施 (2) ツアー企画・造成 状況に応じて対象国、対象層、ツアー内容・時期等を検討の上、実施 ※上記事業計画は、新型コロナウイルスの影響等を鑑みながら実施、中止を判断する。

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
4-(4)鉄道を活用した観光振興								
4	(4)	①	JR飯田線活性化期成同盟会	JR飯田線の利用促進事業	風土	1	1 利用促進に向けたフォーラム、シンポジウム等の開催 三遠南信自動車道飯橋道路第2工区全線開通記念イベントへの協力 2 企業、行政等における通勤利用の促進 JR飯田線の利用促進を企業等へPR ・伊那商工会議所「会報いな」 ・飯田商工会議所「飯田商工会議所所報」 3 企業及び住民向け利用促進PR・広報の取組 市町村の広報媒体に掲載、フリーペーパー等への掲載 4 PRグッズの制作 JR飯田線PRエコバッグの制作・配布 5 首都圏及び中京圏でのPR活動 JR東海・県信州キャンペーン実行委員会事業、JR東海 広報誌「Shupo(シュポ)」及びタイアップポスターでの誘客 6 国、JR東海等への要望活動 JR東海への要望活動 7 イベント列車の運行 JR飯田線で行く自然学習ツアー、「JR飯田線で行く 秘境駅と豊川稲荷体験の旅」 など	関連する取組との連携、協力を図りながら、関係自治体や関係団体・事業者等が一丸となって、JR飯田線の利便性向上・活性化に向けた次の事業に重点を置いて活動する。 事業の実施に当たっては、JR東海とも連携し、全国からの誘客を目指す。 1 利用促進に向けたフォーラム、シンポジウム等の開催 2 企業、行政等における通勤利用の促進 3 企業及び住民向け利用促進PR・広報の取組 4 PRグッズの制作 5 首都圏及び中京圏でのPR活動 6 JR東海、国等への要望活動 7 イベント列車の運行
4	(4)	②	天竜浜名湖線市町会議 天竜浜名湖鉄道株式会社	天竜浜名湖鉄道の利用促進事業	風土	1	○JR豊橋駅在来線改札口に1180mm×1890mmの看板を設置し、 転車台見学ツアーと天浜線のPRを実施。	○JR豊橋駅在来線改札口への看板設置について、デザインを更新し継続。 ○天浜線を告知するパネルシリーズ「天浜線の社会的役割とその魅力(仮)」を作成。 ○東三河地域(豊橋市)を起点とした、天浜線の見所を巡る周遊ルートの検討を進める。
4	(4)	③	東三河地域研究センター	『飯田線に乗ろう』のホームページの運営・情報発信	風土	1	随時 飯田線を活用した事業連携について以下の団体と調整・情報交換 飯田市、飯田商工会議所、豊川市、新城市、東栄町、東三河広域連合、愛知県東三河総局、東三河広域経済連合会 令和元年9月 東三河地域研究センターホームページに東三河広域経済連合会と連携して『飯田線に乗ろう』のホームページを開設 令和元年12月 JR東海へ『飯田線に乗ろう』の活動情報提供 愛知県東三河総局を通じて、長野県南信州地域振興局・上伊那地域振興局、静岡県西部地域局から提供を受けた各駅の写真について掲載。 令和元年4月 飯田線の駅毎の乗車数分析結果更新	○『飯田線に乗ろう』のホームページの継続的な情報更新。 ○長野県飯田市と連携し、『JR飯田線活性化期成同盟会』等との事業連携の可能性について継続的に検討する予定。
4-(5)サイクルツーリズムの推進								
4	(5)	①	「塩の道サイクルツーリズム(自転車旅)」検討会	塩の道サイクルツーリズム事業(自転車旅)	風土	1	○塩の道サイクルツーリズム検討会の開催(令和元年6月) ○塩の道サイクルツーリズム実走調査(令和元年10月/飯田～伊那エリア)	○塩の道サイクルツーリズム検討会の開催(時期未定)(予定) ○塩の道サイクルツーリズム実走調査(時期未定/伊那～塩尻エリア)(予定)

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
4	(5)	②	豊橋市 ※田原市、愛知県と連携。事業内容は豊橋のことのみ。	自転車活動推進事業 サイクルツーリズムの推進	風土	1	—	<ul style="list-style-type: none"> ○ナショナルサイクルートのゲートウェイ機能の整備 …自転車組立スペースなどサイクリストを受け入れる環境整備 ○サイクルピットの整備 …休憩や、簡易なメンテナンスを行える環境整備 ○サイクリストの受け入れ態勢強化 ○サイクルトレインのPR強化 ○広域連携、情報発信（時期未定）（予定）

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
5-1) 県境地域での観光振興や交流連携事業の推進								
5	(1)	①	県境域開発協議会	県境域スポーツ交流会の開催	住	1	○フットサル、ソフトバレー、ゲートボール、弓道、ウォーキング、ランニング教室 ○98名参加	○事業の継続については年度ごと県境域開発協議会で協議の上、決定する。 ○県境で接している5町村（阿南町、天龍村、根羽村、売木村、豊根村）の住民の、スポーツを通じた親睦を図るため、スポーツ交流事業を開催する。
5	(1)	②	県境域開発協議会	県境域文化交流会の開催	人	1	○和太鼓、ダンス、民謡、合唱、体操、ハーモニカ、大正琴、二胡、バンド演奏、よさこい、詩吟 ○17団体、125名参加	○事業の継続については年度ごと県境域開発協議会で協議の上、決定する。 ○県境で接している5町村（阿南町、天龍村、根羽村、売木村、豊根村）の住民の、文化活動を通じた親睦を図るため、文化交流事業を開催する。
5	(1)	③	県境域開発協議会	おいでんスタンプラリー事業	風土	1	○参加者は5町村の指定施設を訪れスタンプを収集する。 ○スタンプで作られる直線が規定以上に達成すると地域の特産品が当たる応募権利が発生する。多くのスタンプを集め直線が多い程、当選確率が上がる。参加者にはスタンプを集めながら5朝鮮を周遊してもらい地域ごとの魅力を堪能してもらう。	○事業の継続については年度ごと県境域開発協議会で協議の上、決定する。 ○県境で接している5町村（阿南町、天龍村、根羽村、売木村、豊根村）の広域的な連携による観光交流人口の拡大に向けた、共同のスタンプラリー事業を開催する。
5	(1)	④	天竜商工会水窪支部、飯田商工会議所遠山郷支部	峠の国盗り綱引き合戦の開催	風土	1	○期日 令和元年10月27日（日） ○場所 ヒョー越峠 国盗り綱引き公園 ○内容 天竜商工会水窪支部青年部（旧水窪町商工会青年部）と飯田商工会議所遠山郷支部綱引き部（旧南信濃村商工会青年部）による峠の国盗り綱引き合戦を実施	前年度同様開催予定 開催日 令和2年10月25日（日）
5	(1)	⑤	浜松市	中山間地域山盛りアドベンチャー事業	風土	1	○開催期間 令和元年7月13日（土）～9月16日（月・祝） ○開催場所 浜松市中山間地域 ○応募者数 265人（浜松市民の他、豊橋市や蒲郡市からの参加もあった） ○賞品 正解者に抽選で市内中山間地域の特産品を贈呈（30人）	中山間地域への訪問を促し、都市部と中山間地域の住民交流を深めるとともに、中山間地域のにぎわいを創出するため、中山間地域をゲーム感覚で回遊するイベントを開催する。市内都市部だけでなく、三遠南信地域にも周知し、三遠南信地域間の更なる交流促進を図る。 ○開催期間 未定 ○開催場所 浜松市中山間地域 ○周知方法 市HP、チラシ配布（市内小学校・公共・観光施設、SENA関係市町村）等 ○賞品 正解者に抽選で市内中山間地域の特産品を贈呈
5-2) 地域おこし協力隊等のネットワーク化支援								
5	(2)	①	SENA、愛知大学、関係市町村	三遠南信地域おこし協力隊等のネットワーク化	人	1	○愛知大学三遠南信地域連携研究センター・SENA事務局が協力し「三遠南信地域 地域おこし協力隊調査」を実施した。地域おこし協力隊の活動などについて情報収集を行った。	○令和元年度に愛知大学と共同で実施した調査結果を踏まえて、地域おこし協力隊のネットワーク化等の可能性や問題点等の課題抽出を行うなど、引き続き調査研究を進める。
5-3) 中山間地域の移手段確保								
5	(3)	①	SENA	中山間地域公共交通の接続研究	住	2	○県境付近の公共交通について、状況把握のための情報収集を行った。	○中山間地域における県境付近等の公共交通についての状況把握のため、情報収集等を実施する。

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
5-(4)中山間地域の森林の保全や森林資源の活用の促進								
5	(4)	①	多治見市、掛川市、安城市、新城市、飯田市	中部環境先進5市プロジェクト	風土	2	令和元年7月5日に、上記5市の首長、環境関係の市民団体、企業の関係者ら約90人が新城市に参集し、環境活動を継続していくための方策に係る基調講演、5市の首長による会談（サミット）、市民団体の活動発表、交流会等を行い、次の当番市にタスキを渡した。	令和2年7月7日に、多治見市、掛川市、安城市、新城市及び飯田市の5市の首長及び地域資源を活用した活動を行っている団体が飯田市に参集し、地域循環共生圏に関連した基調講演、5市の首長による会談（サミット）、市民団体の活動発表、交流会等を行い、次の当番市にタスキを渡す。 ※ コロナウィルス感染症の感染拡大を考慮し、令和3年度に開催を延期した。令和2年度には次期開催に向けた準備を行う。

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
6-1)市町村を越えた防災連携体制の維持・強化								
6	(1)	①	14消防本部38市町村	三遠南信地域消防連絡会の開催	住	1	令和元年10月に浜松市において、当該会議を行う予定であったが、台風被害により書面による会議を行った。 ○内容 三遠南信地域消防本部の主要施策について	令和2年10月頃、当該会議を愛知県豊橋市において開催予定。
6	(1)	②	8ブロック39市町村	三遠南信災害時相互応援協定に基づく支援事業	住	1	○三遠南信災害時相互応援協定 正副総代都市会議を開催。 ○三遠南信災害時相互応援協定 連絡担当部局一覧の更新 ○協定に基づく救援業務を円滑に実施するため、情報伝達の確認を実施。 ○昨年10月末に長野県飯田市において、第27回三遠南信サミットの主要テーマを「防災」として開催。 ○SENAと三遠南信災害時相互応援協定加入市町村が同様となるよう、新たに加入した12市町村を含め三遠南信地域全39市町村と令和2年3月31日付けで締結した。	【予定】 ○6月 三遠南信災害時相互応援協定 正副総代都市会議の開催 ○7月 三遠南信災害時相互応援協定 ブロック代表都市会議の開催 ○12月 応援要請伝達訓練の実施
6	(1)	③	浜松市、7消防本部	浜松市消防ヘリコプターによる航空消防応援協定	住	1	協定の運用（応援出動実績はなし）	協定の運用
6	(1)	④	長野県、愛知県、静岡県	県境を越えた防災連携会議	住	1	[県境を越えた防災連携会議] ○実施日 令和元年11月29日（金） ・南海トラフの巨大地震等に備えた対策等の共有（緊急物資配送・原子力防災） ・防災関係施設（豊川市役所防災センター）視察 ・台風19号による被害・対応等の共有 [通信訓練] ○実施日 令和元年12月17日（火） ・可搬型地球局及び衛星回線を利用した3県間の通信訓練	○内容 南海トラフの巨大地震に備えた対策等、防災関係施設の視察、衛星回線を利用した通信訓練 ○開催予定時期 令和2年秋～冬 ○参加機関 長野県上伊那地域振興事務所、南信州地域振興事務所 愛知県東三河総局、新城設楽振興事務所 静岡県西部地域局
6	(1)	⑤	浜松市消防局、湖西市消防本部、豊橋市消防本部、新城市消防本部	県際消防連絡会議及び合同訓練	住	1	豊橋市において県際消防連絡会議及び合同訓練を実施した。 <議題> 1 平成29年3月の道路交通法改正に伴う消防団の体制について 2 令和元年度県際消防連絡会合同訓練について <情報交換> 1 時限的日勤救急隊の運用について	湖西市において県際消防連絡会議及び合同訓練を実施する。
6	(1)	⑥	浜松市消防局、飯田広域消防本部、新城市消防本部	県際消防連絡会議及び合同訓練	住	1	浜松市において県際消防連絡会議及び合同訓練を実施した。	隔年開催のため、令和2年度の実施はなく、令和3年度、飯田市において県際消防連絡会議及び合同訓練を実施する。
6-2)地域連携による婚活事業や移住・定住支援事業の実施								
6	(2)	①	SENA、関係市町村	三遠南信移住促進事業	住	2	○南信州地域で複数の自治体等が連携実施している婚活事業に参画し、広域連携婚活事業の実施可能性について検討した。 ○三遠南信地域内における婚活事業・移住促進事業の実施状況調査や調査結果の共有を行った。	○首都圏もしくは名古屋圏で移住・就職のための三遠南信フェアを実施する。併せて三遠南信地域の知名度向上に向けたPRや観光情報についても発信する場とする。 ○会場を確保し、首都圏等における参加者募集のための広告を行い、SENA構成員の参加のもと実施する。

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
6-(3)女性や高齢者が暮らしやすく、働きやすい地域づくりの推進								
6	(3)	①	浜松市、豊橋市、飯田市	三遠南信地域女性交流事業	道	2	<ul style="list-style-type: none"> ○開催日 令和元年11月14日（木） ○会場 舞阪協働センター 〒431-0211 静岡県浜松市西区舞阪町舞阪2701-9 ○参加者 <ul style="list-style-type: none"> ・飯田市 21名（事務局1名含む） ・浜松市 30名（事務局6名含む） ・豊橋市 26名（事務局2名含む） ○内容 講演会、グループワークほか 	<p>三遠南信地域の女性たちの地域参加、社会活動の報告と情報交換を通じて相互理解を深め、地域における男女共同参画の意識を高め合うことを目的に、交流会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催地 豊橋市 ○開催時期 未定
6-(4)県境を越えた住民交流機会の創出								
6	(4)	①	三遠南信住民ネットワーク協議会	三遠南信住民団体交流	人	1	<ul style="list-style-type: none"> ○三遠南信サミット住民セッション（飯田市令和元年10月30日） ○「祭り街道」連携プロジェクト（交流・活動PRのために出展：東栄フェスティバル 令和元年11月3日） ○アート街道プロジェクト（交流・活動PRのために出展：志多ら公演新城市 令和元年7月21日、磐田市令和元年9月1日、豊橋市令和2年1月26日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○三遠南信交流研修会（開催地・時期未定） ○三遠南信サミット住民セッション（浜松市／年度内） ○「祭り街道」連携プロジェクト（東栄フェスティバル出展令和2年11月3日予定） ○アート街道プロジェクト（志多ら公演PR出展予定）
6	(4)	②	浜松合唱連盟、豊橋合唱協会、飯田下伊那合唱連盟	三遠南信文化交流合唱の集い	人	1	<p>第22回三遠南信合唱の集い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日時 令和元年10月14日（体育の日・月曜）13:00～16:00 ○場所 浜松市福祉交流センター <p>浜松地区6団体、豊橋地区5団体、飯田地区3団体により演奏会実施</p>	<p>第23回三遠南信合唱の集い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日時 令和2年10月25日（日）13:00～16:00 ○場所 ライフポートとよはし <p>豊橋地区、浜松地区、飯田地区より演奏会予定だったが新型コロナウイルス対策のため中止となる。（5月1日決定）</p>
6	(4)	③	磐田市、駒ヶ根市	磐田市と駒ヶ根市の友好都市交流	人	1	<p>令和元年4月27日 いわた大祭り 遠州大名行列に駒ヶ根市が出展（信州ご当地キャラクター「こまかっぱ」の出演、特産物の販売）</p> <p>令和元年8月9日 親子で駒ヶ根バスツアー 実施</p> <p>令和元年8月24日 天竜かっぱ祭りへの参加（磐田市イメージキャラクター「しっぺい」の出演、特産物の販売）</p> <p>令和元年9月7日 うまいもん市（裸祭同時開催）に駒ヶ根市が出展（信州ご当地キャラクター「こまかっぱ」の出演、特産物の販売）</p> <p>令和2年1月19日 しっぺいお誕生会に信州ご当地キャラクター「こまかっぱ」の出演</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○天竜かっぱ祭りへの参加 ※新型コロナウイルスの影響により中止 ○親子で駒ヶ根バスツアーの実施 ○うまいもん市への招待 ○しっぺいお誕生会への招待
6	(4)	④	御前崎市、高森町	御前崎市と高森町の友好都市交流	人	1	<p>友好都市である長野県下伊那郡高森町との交流事業として、毎年11月に開催される高森まるごと収穫祭イベントへ参加し、茶業振興協議会や道の駅風のマルシェ御前崎、観光協会、民間団体による農作物や加工品、水産物等の販売を実施した。</p>	<p>高森町において開催されるイベントへ参加し、特産品の販売や当市の紹介、情報交換会など県境を越えた住民交流を実施。</p>

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
6	(4)	⑤	牧之原市、松川町	牧之原市と松川町の姉妹都市交流	人	1	<p>【松川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和元年11月17日（日）「田沼意次候生誕300年記念大祭（牧之原市産業フェア）」への参加 ○松川町特産品の販売（りんご、りんご酢、トマト等） ○令和2年1月9日（木）～10日（金）松川町広報担当職員3名が取材の為、来牧。 ○松川町が発行している広報まっかわ4月号に「行ってみようよ牧之原」と題した特集記事を見開きで掲載 	<p>【松川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 牧之原市産業フェアへの参加 <p>【牧之原市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公民館まつりへの参加（未定）
6	(4)	⑥	田原市、設楽町、阿南町、宮田村	交流スタンプラリーの開催	風土	1	<ul style="list-style-type: none"> ○開催期間：平成31年4月27日（土）～令和2年3月6日（金） ○ラリースポット 田原市5か所、設楽町4か所（9月から3か所）、阿南町3か所、宮田村2か所 応募者数：1,002人 	<p>各市町村の魅力に触れることで、相互理解を深めることを目的とし、下記のとおり実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催期間 令和2年4月25日（土）～令和3年3月5日（金） ※新型コロナウイルス拡大防止のため4月25日（土）開催を延期。延期後の開催日については現在未定。 ○ラリースポット 田原市5か所、設楽町3か所、阿南町3か所、宮田村2か所

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
7-(1)児童・生徒・学生、社会人の交流機会の創出・拡大								
7	(1)	①	SENA	三遠南信地域担当者研修会の開催	人	1	○南信州地域において、SENA構成員の担当者を対象に地域内の先進事例や取組事例を学ぶとともに構成員間の交流を図る研修会を開催した。	未実施（隔年実施）
7	(1)	②	27市町村	三遠南信教育サミットの開催	人	1	○開催日時 令和元年7月19日（金） ○会場 松川町中央公民館「えみりあ」 ○内容 ・記念講演：「三遠南信をつなぐ交通と人々の暮らし」 ・事例発表： 「町の現状と課題・保小中連携に向けて」東栄町 「地域・保護者と共にあゆむ 学びの基礎7つの取り組み」 湖西市 「地方創生と高森町の子ども達」高森町 ○参加人数：137名	第25回（令和2年度）三遠南信教育サミットの開催計画 令和2年7月17日（金） 愛知県田原市 崑山会館（田原市田原町巴江12-1）
7	(1)	③	浜松市、豊橋市、飯田市	三遠南信中学生交流事業	人	1	○内 容 ①生徒による意見交換会テーマ： 「自他の命を大切に取る取組」について ②体験活動：ダブルハルカヌー ③施設見学：舞阪養殖実験場（講話、遊覧） スズキ歴史館 ○対象 中学2年生 （浜松市57人、飯田市34人、豊橋市46人、計137人） ○開催地 浜松市（3市の持ち回り） ○開催日 令和元年7月30日、31日（1泊2日） ○宿泊場所 静岡県立三ヶ日青年の家	中止（令和2年度開催地 飯田市）
7	(1)	④	田原市、阿南町	田原市と阿南町の小学校交流事業	人	1	○参加人数 田原市20名、阿南町34名 ○内 容 1 令和元年6月20日（木） 田原市からの受入れ 2 令和元年7月9日（火） 田原市への訪問	○参加人数 田原市28名、阿南町28名 ○内 容 1 令和2年11月12日（木） 田原市からの受入れ 2 令和2年9月30日（水） 田原市への訪問
7	(1)	⑤	庄内地区・箕輪町交流協会	海の子と山の子の地域間交流事業	人	1	西区地域力向上事業の「海の子と山の子の地域間交流事業」として、臨海学習で庄内地区を訪れた長野県箕輪町の小学生を対象に、庄内地区の特産であるガーベラを使ったフラワーアレンジメント体験教室を開催した。また両地域のサッカー少年団の交流試合に併せ、浜名湖ガーデンパークを会場に交流スタンプラリーを開催したほか、箕輪町の卒園児、卒業生達へ庄内地区特産のフリージアやガーベラを使った花束を作成し、贈呈した。	西区地域力向上事業の「海の子と山の子の地域間交流事業」として、長野県箕輪町の子どもと庄内地区の子どもを対象とした交流事業を実施する。なお、以下へ箇条書きした事業は計画中のものであり、相手自治体と実施の可否も含め調整のため、状況によっては内容変更又は中止等の可能性あり。 ○庄内中学校の生徒達が育てたポットマム（花の鉢植え）にメッセージ等を添え、箕輪町の各小学校へ贈呈 ○箕輪町の中学校を卒業する生徒達へ、庄内地区の特産であるフリージアやガーベラ等を使用した花束を作成し、贈呈

重点プロジェクト関連事業一覧

PJ	枝	No	実施主体	名称（事業名など）	地域連携の方針		R1の事業実施状況	R2の事業計画
					基本	推進		
7	(1)	⑥	愛知県・長野県・静岡県	三県域所長情報交換会	人	1	<p>【第31回 三県域所長情報交換会】</p> <p>○実施日：令和元年10月31日（木）</p> <p>○開催場所 エス・バード3階会議室B （長野県飯田市座光寺3349-1）</p> <p>○当番事務所 長野県南信州地域振興局</p> <p>○参加機関 愛知県東三河総局・愛知県新城設楽振興事務所、長野県南信州地域振興局、静岡県西部地域局</p> <p>○協議内容</p> <p>①スポーツイベントに係る交流促進の取組み状況について（報告）</p> <p>②県境を越えて取り組むべき施策 ～飯田線を活用した取組～</p> <p>③地域資源を活用した地域振興について</p> <p>○その他 長野県南信州地域の観光資源等を視察した。</p>	<p>【第32回 三県域所長情報交換会】</p> <p>○実施時期 令和2年秋頃（予定）</p> <p>※コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度の開催可否については今後三県協議のもと決定する。</p> <p>○開催場所 愛知県豊橋市内</p> <p>○当番事務所 愛知県東三河総局</p> <p>○協議内容 未定</p>
<p>7-②三遠南信に関する地域教育の促進</p> <p>7-③人材の育成・定着化の推進</p>								
7	(3)	①	SENA	地域で活躍する人との触れ合う場の創出	人	1	<p>○地域経営者講義の講師リストを更新した。</p>	<p>○地域経営者講義の講師リストを更新し、公開する。</p> <p>○講師リストの活用について、大学、高校や教育委員会と調整し小中学校へ働きかける。</p> <p>講師リストの活用について、大学や高校等に加え小中学校への働きかけを検討。</p>
7	(3)	②	SENA	三遠南信地域の大学情報の発信	人	1	<p>○大学紹介ページを通じて、地域の大学情報を地域内外へ発信した。</p>	<p>○大学紹介ページを更新し、最新の情報を地域内外へ発信する。</p>

三遠南信地域連携ビジョン推進会議規約

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

三遠南信地域連携ビジョン推進会議規約

(名称)

第1条 本会は、三遠南信地域連携ビジョン推進会議（以下「SENA」という。）と称する。

(目的)

第2条 SENAは、三遠南信地域連携ビジョン（以下「連携ビジョン」という。）の実現のため、東三河地域、遠州地域及び南信州地域（以下「三遠南信地域」という。）の県境を越えた地域連携を推進し一体的な圏域の発展を目指すことを目的とする。

(事業)

第3条 SENAは、前条の目的を達するため、次の事業を行う。

- (1) 三遠南信サミットの開催
- (2) 連携ビジョンに定めた重点プロジェクト（以下「重点プロジェクト」という。）の推進
- (3) 重点プロジェクト推進状況の評価
- (4) 道州制に関する国等への働きかけ
- (5) NPO法人、企業等が取り組む三遠南信地域の連携に資する活動に対する支援
- (6) 三遠南信地域の一体的な圏域を確立するための組織の検討
- (7) その他SENAの目的達成に必要な事業

(構成)

第4条 SENA構成員は三遠南信地域に係る普通地方公共団体及び商工会議所、商工会のうち別表1に掲げるものとする。

- 2 連携ビジョンの推進に関し、専門的な助言を得るため、アドバイザーを置くことができる。
- 3 連携ビジョンの推進に関し、協力および意見を得るため、オブザーバーを置くことができる。

(役員)

第5条 SENAに次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 5名
 - (3) 監事 2名
- 2 会長は浜松市長をもって充て、副会長は豊橋市長、飯田市長、浜松商工会議所会頭、豊橋商工会議所会頭及び飯田商工会議所会頭をもって充てる。
 - 3 監事は、前条第1項に規定するSENA構成員の代表者（ただし、県においては、広域行政を所掌する部局及び交通基盤整備を所掌する部局の代表者とする。）（以下「代表者」という。）のうちから、次に掲げるそれぞれ1名を委員会が選任する。

(1) 市町村長

(2) 商工会議所の会頭又は商工会の会長

4 会長は、会務を総理し、SENAを代表する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長が指名する副会長がその職務を代理する。

6 監事は、会計を監査し、監査結果を委員会に報告する。

(総会)

第6条 総会は代表者をもって構成する。

2 総会は、会長が招集し、議長となるものとし、必要に応じて開催することができる。

3 総会は、書面によって決議する総会とすることができる。

4 総会は、代表者の2分の1の出席をもって成立するものとする。

5 総会の議事は、出席した代表者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

6 会長は、必要に応じてアドバイザー及びオブザーバーの出席を求めることができる。ただし、アドバイザー及びオブザーバーは議決権を持たない。

(総会の決議事項)

第7条 総会は、次の事項を決議する。

(1) SEN Aの規約及び規程の改正

(2) SEN Aの事業計画

(3) SEN Aの歳入歳出予算

(4) SEN Aの歳入歳出決算

(5) SEN Aへの加入

(6) SEN A構成員の負担金の負担方法及びその額

(7) アドバイザーの設置

(8) その他目的達成のために必要な重要事項

(委員会)

第8条 SEN Aに委員会を置く。

2 委員会は、代表者のうち次の委員をもって組織する。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 5名

(3) 東三河地域市町村長 2名

(4) 遠州地域市町長 2名

(5) 南信州地域市町村長 2名

(6) 商工会議所の会頭及び商工会の会長 12名

(7) 県の交通基盤整備を所掌する部局の代表者 1名

3 委員会に委員長1名を置き、会長をもって充てる。

4 委員会は、委員長が招集し、議長となるものとし、必要に応じて開催することができる。

5 委員会は、書面によって決議する委員会とすることができる。

- 6 委員会は、委員の2分の1の出席をもって成立するものとする。
- 7 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 8 委員長は、必要に応じてアドバイザーの出席を求めることができる。ただし、アドバイザーは議決権を持たない。

(委員会の決議事項)

第9条 委員会は、次の事項を決議する。

- (1) 三遠南信サミットの開催
- (2) オブザーバーの設置
- (3) 専門委員会の設置
- (4) 事業部会の設置
- (5) その他目的達成のために必要な事項

2 委員会は、第7条に規定する総会の決議事項について審議する。

(幹事会)

第10条 SENAに幹事会を置く。

- 2 幹事会は、SENA構成員の市町村、商工会議所および商工会の職員のうちから、会長が指名した幹事をもって組織する。
- 3 幹事会に幹事長1名を置き、幹事の互選により選出する。
- 4 幹事会は、幹事長が招集し、議長となるものとし、必要に応じて開催することができる。
- 5 幹事会にアドバイザーを置くことができる。アドバイザーは会長が指名する。
- 6 幹事会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 7 幹事会は、稟議によって行うことができる。

(専門委員会)

第11条 委員会は、必要に応じて専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会は、会長の命を受けて専門的な見地から目的達成に必要な事業を処理する。

3 専門委員会について必要な事項は、会長が別に定める。

(事業部会)

第12条 委員会は、必要に応じて事業部会を置くことができる。

- 2 事業部会は、会長の命を受けて、SENA構成員が参画し事業を推進する。
- 3 事業部会について必要な事項は、会長が別に定める。

(費用弁償)

第13条 SENAは、委員、アドバイザー及び専門委員に、その職務を行うために要する報酬又は費用弁償を支払うことができる。

2 前項の報酬及び費用弁償の額及び支給方法は、会長が別に定める。

(会計)

第14条 SENAの経費は、SENA構成員の負担金、その他の収入をもって充てる。

- 2 前項のSENA構成員の負担金の負担方法及びその額は、総会で定める。
- 3 SENAの会計年度は、各年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
(事務局)

第15条 SENAの事務局は、浜松市企画調整部企画課内に置く。

- 2 SENAの事務局の組織及び運営については別に定める。
(その他)

第16条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、委員会で別に定める。

附 則

- 1 この規約は、平成20年11月20日から施行する。ただし、第3条第1項第1号の規定は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 平成20年度の会計年度は、第13条第3項の規定にかかわらず、平成20年11月20日に始まり、平成21年3月31日に終わる。

附 則

この規約は、平成21年8月27日から施行する。

附 則

この規約は、平成26年7月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成28年9月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成31年4月1日から施行する。

「別表1」 SENA 構成員

行政	市町村	東三河地域	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
		遠州地域	浜松市、磐田市、袋井市、湖西市、森町、掛川市、菊川市、御前崎市、牧之原市
		南信州地域	飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、壳木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村、駒ヶ根市、飯島町、中川村、宮田村、伊那市、辰野町、箕輪町、南箕輪村
	県	愛知県、静岡県、長野県	

経済	商工会議所 商工会	東三河地域	豊橋商工会議所、豊川商工会議所、蒲郡商工会議所、音羽商工会、一宮商工会、小坂井商工会、御津町商工会、田原市商工会、渥美商工会、新城市商工会、設楽町商工会、東栄町商工会、豊根村商工会、津具商工会
		遠州地域	浜松商工会議所、磐田商工会議所、袋井商工会議所、掛川商工会議所、浜名商工会、奥浜名湖商工会、浜北商工会、天竜商工会、湖西市商工会、新居町商工会、磐田市商工会、浅羽町商工会、森町商工会、掛川みなみ商工会、菊川市商工会、御前崎市商工会
		南信州地域	飯田商工会議所、駒ヶ根商工会議所、伊那商工会議所、松川町商工会、高森町商工会、阿南町商工会、阿智村商工会、平谷村商工会、根羽村商工会、下條村商工会、壳木村商工会、天龍村商工会、泰阜村商工会、喬木村商工会、豊丘村商工会、大鹿村商工会、飯島町商工会、中川村商工会、宮田村商工会、伊那市商工会、辰野町商工会、箕輪町商工会、南箕輪村商工会

三遠南信地域連携ビジョン推進会議事務局規程

San·En·Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

(設置)

第1条 この規程は、三遠南信地域連携ビジョン推進会議規約第15条の規定に基づき、三遠南信地域連携ビジョン推進会議（以下「SENA」という。）事務局（以下、「事務局」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

(所掌事務)

第2条 事務局は、三遠南信地域連携ビジョンの推進及び進捗に関する事務を所掌する。

- (1) 三遠南信サミットの資料作成
- (2) SENA委員会及び幹事会の資料作成
- (3) 専門委員会の開催及び資料作成
- (4) SENAの運営に必要な庶務
- (5) 前各号に掲げるもののほか、SENAの運営に関し必要な事務

(職員等)

第3条 事務局に次に掲げる職員を置く。

- (1) 事務局長
 - (2) 事務局次長
 - (3) 事務局員
- 2 事務局長は、浜松市の広域行政を担当する課長をもって充てる。
- 3 事務局長は、事務局を代表し、事務局の事務を統括する。
- 4 事務局次長及び事務局員は、SENA構成員の市町村の職員のうちから会長が任命する。
- 5 事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長に事故が生じたときは、その職務を代理する。
- 6 事務局員は、事務局長の命を受け、必要な事務を処理する。

(会計)

第4条 事務局長は、会計年度終了後、収支決算を速やかに整理し、証拠書類を添付して委員会に提出しなければならない。

- 2 前項の規定による決算関係書類は、SENAの監事の監査を受けなければならない。

(専決事項)

第5条 事務局長は、次に掲げる事項を専決することができる。ただし、重要と認められる事項についてはこの限りでない。

- (1) 事務局の運営に関すること。
- (2) 物品の購入その他会議運営に必要な契約の締結に関すること。
- (3) 物品及び現金の出納に関すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、軽易な事項に関すること。

(事務局分室)

第6条 事務局分室を愛知大学豊橋キャンパス内に置く。

2 事務局分室に分室長を置く。分室長は事務局次長をもって充てる。

(その他)

第7条 この規程に定めるもののほか、会計及び事務の処理について必要な事項は、幹事会をもって協議し、事務局長が別に定める。

附 則

この規程は、平成20年11月20日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年8月27日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年9月23日から施行する。

三遠南信地域連携ビジョン推進会議 組織体制の概要

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

1 構成

三遠南信地域に係る普通地方公共団体及び商工会議所、商工会のうち三遠南信地域連携ビジョン推進会議（以下「SENA」という。）規約別表1に掲げる構成員で組織する。（必要に応じてアドバイザー、オブザーバーの設置）

2 事業

- (1) 三遠南信サミットの開催
- (2) 連携ビジョンに定めた重点プロジェクトの推進
- (3) 重点プロジェクト推進状況の評価
- (4) 道州制に関する国等への働きかけ
- (5) NPO法人、企業等が取り組む三遠南信地域の連携に資する活動に対する支援
- (6) 三遠南信地域の一体的な圏域を確立するための組織の検討など

3 組織体制

(1) 総会

- ・構成 構成員の代表者全員で組織し、必要に応じて総会を開催する。
- ・役割 ①SENAの事業計画、予算決算、規約改正に関する決議
②構成員の負担金の負担方法およびその額の決議
③アドバイザーの設置の決議

(2) 委員会

- ・構成 市町村長（9人）、商工会議所会頭・商工会連絡協議会会長（15人）、各県交通基盤整備を所掌する部局の代表者（各県交通基盤整備部局部長＝輪番制）（1人）
- ・役割 ①三遠南信サミットの開催の決議
②オブザーバーの設置の決議
③専門委員会の設置の決議
④事業部会の設置
⑤総会の決議事項の審議

(3) 幹事会

- ・構成 SENA構成員の市町村、商工会議所及び商工会の職員のうち、会長が指名した幹事
- ・役割 ①総会、委員会での決議、審議事項の案の検討
②サミットの開催内容の決定

(4) 専門委員会（委員会で設置）

- ・役割 会長の命を受けて、専門的な見地から目的達成に必要な事業を処理する。

(5) 事業部会（委員会で設置）

- ・役割 会長の命を受けて、SENA構成員が参画し事業を推進する。

令和 2 年度 三遠南信地域連携ビジョン推進会議 組織・役員等

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

1 総会

- ・ 総会は、三遠南信地域に係る普通地方公共団体及び商工会議所、商工会の代表者をもって構成する。

2 役員

会長	浜松市長	鈴木 康友
副会長	豊橋市長	佐原 光一
副会長	飯田市長	牧野 光朗
副会長	浜松商工会議所会頭	大須賀 正孝
副会長	豊橋商工会議所会頭	神野 吾郎
副会長	飯田商工会議所会頭	原 勉
監事		
監事		

※監事はサミット開催地域から選出する（輪番制）。

3 委員会

委員長（会長）	浜松市長	鈴木 康友
委員（副会長）	豊橋市長	佐原 光一
委員（副会長）	飯田市長	牧野 光朗
委員（副会長）	浜松商工会議所会頭	大須賀 正孝
委員（副会長）	豊橋商工会議所会頭	神野 吾郎
委員（副会長）	飯田商工会議所会頭	原 勉
委員	袋井市長	原田 英之
委員	湖西市市長	影山 剛士
委員	蒲郡市長	鈴木 寿明
委員	設楽町長	横山 光明
委員	駒ヶ根市長	伊藤 祐三
委員	平谷村長	小池 正充
委員	磐田商工会議所会頭	鈴木 裕司
委員	袋井商工会議所会頭	水谷 欣志
委員	掛川商工会議所会頭	藤田 哲男
委員	新居町商工会会長	片山 雅博
委員	磐田市商工会会長	三ツ谷 金秋
委員	豊川商工会議所会頭	小野 喜明

委員	蒲郡商工会議所会頭	小池 高弘
委員	小坂井商工会会長	大場 昌克
委員	設楽町商工会会長	伊藤 誠
委員	伊那商工会議所会頭	唐木 和世
委員	泰阜村商工会会長	秦 和陽児
委員	箕輪町商工会会長	黒田 重行
委員	静岡県交通基盤部長	長縄 知行

4 アドバイザー

アドバイザー	公益財団法人東三河地域研究センター理事長	神野 吾郎
アドバイザー	愛知大学理事長・学長	川井 伸一

※アドバイザーは委員長が必要に応じて出席を求めることができる。ただし、議決権を持たない。（アドバイザーの設置は総会の議決事項）

5 幹事会

幹事	浜松市企画課	原川 知己
幹事	豊橋市政策企画課	上杉 裕一
幹事	飯田市企画課	田中 克己
幹事	浜松商工会議所	湯口 哲世
幹事	豊橋商工会議所	鴨下 真也
幹事	飯田商工会議所	下平 啓子
アドバイザー	愛知大学	戸田 敏行

※幹事会は必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

6 事務局

事務局長	浜松市企画課大都市制度・広域行政担当課長(兼)	原川 知己
事務局次長	浜松市企画課主幹	鈴木 利昭
事務局員	浜松市企画課副主幹(兼)	松尾 亮
事務局員	浜松市企画課主任(兼)	山名 徳明
事務局員	浜松市企画課主任(兼)	石原 卓哉
事務局員	浜松市企画課主任(兼)	井口 雄亮
事務局員	豊橋市政策企画課主事	井本 峻介
事務局員	飯田市企画課主事	壬生 庸佑